

# 高岡中学校だより



第99号 令和4年12月19日発行  
金沢市立高岡中学校  
TEL291-3177 FAX291-3176

学校ホームページURL  
<http://cms.kanazawa-city.ed.jp/takaoka-j/>

\*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。高岡中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気づきの点がありましたら学校までご連絡ください。

学校E-mail (右のQRコードより)  
[takaoka-j@kanazawa-city.ed.jp](mailto:takaoka-j@kanazawa-city.ed.jp)  
休業日の連絡は上のアドレスへ



## 各学年とも、2学期末の懇談会は無事に終了いたしました！ ～来校いただいた保護者の皆様には、心より感謝申し上げます。～

積雪のスタートとなりました。先週の3日間で、2学期の通知表渡しを兼ねた保護者懇談会(3年生は三者懇談会)を実施し、無事に完了しました。大変寒い中での実施となりましたが、有意義な機会となりました。来校いただいた皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。特に、3年生は「受験校の決定」という大きな目標がありました。ほとんどの家庭で事前の話し合いが行われ、スムーズに進行したと聞いています。先月の統一テスト後から、実力テストの結果や本人の希望、家族の思い…など、多くのことを個人面談で確認した上での決定ですので、今後は各々の目標へ向けて精一杯取り組んでほしいと応援しています。

## 3学期へ向けて、安心して登校できるよう準備を進めます！ ～個人懇談、保護者懇談をいかし、できるかぎり対応を進めてまいります。～

今年も残り10日余りとなりました。今週末までの2学期を元気に締めくくることができまようよろしくお願いたします。学校では、新しい年のスタートと3学期へむけて準備を進めています。これまでの懇談などの中で伝えきれなかったことなどがあれば、学校までお知らせください。3学期のスタートへ向けて、子どもたちが安心して準備ができるよう努めてまいります。よろしくお願いたします。

## 3年生は、私立高校願書の記入～出願準備開始します！ ～私立高校3校は、オンライン出願となっています。来年度はさらに増加？～

三者懇談会で受験校が決定したことを受け、2学期の終わりまでに私立高校の出願の準備が始まります。明日の午後からは、受験の書類(出願書類)の書き方について説明を行い、準備が始まる予定です。期限や記入上の決まりなど、高校側の規定に従っての準備となりますので、先生の話をしっかり確認し、確実な対応をお願いします。特に、近年、私立高校ではオンライン出願(ネットからの受験申込みのこと、現在市内では、星稜高校、金沢高校、金沢学院大附属高校が実施しています)が増えています。各々の家庭での対応となりますので、保護者の協力が必要かと思ひます。よろしくお願いたします。2年生の皆さんは、1年後のこととなります。来年の「今」は…と想像しながら、「今やるべきこと」に取り組んでいきましょう。

## 同窓会資料室の移転作業を進めています。年内には完了へ！ ～別室登校「ゆりのき」の環境整備も同時進行で実施中です。～

同窓会資料室の第2コンピュータ室への移転が進んでいます。いくつかの部の協力をいただきました。ありがとうございます。3学期からは別室登校「ゆりのき」の拡大と環境改善を実施します。子どもたちが「学ぶ」ということを続ける場として、少しでも改善できるように努めているところです。



今年も「書き初め」は実施します。冬の課題の確認をしよう！  
～冬休みは短い期間ですが、課題がないわけではありません。要確認を！～

冬休みは、大変短い期間です。学習課題は多くありませんが、事前にしっかりと確認し、計画的に進めることをお勧めします。特に正月など慌ただしい時期となります。早めの対応がよいのではないかと思います。また、恒例の書き初めは今年度も課題となります。日本の文化に触れる機会として取り組んでみましょう。各学年の学習課題は、近日中にお知らせする予定です。

## 学校評価アンケートの質問より…

～「発達障害」と一言では説明できない多くの個別対応を実施しています。～

**質問** 近年注目されている発達障害について高岡中学校ではどのような意識で取り組んでいらっしゃるのでしょうか？最近のニュースでは小中学生のクラスに3人は発達障害の可能性があると見かけたので…

学校現場ではかなり前から「支援の必要な生徒」という認識で対応しています。報道でいう発達障害の可能性とは「学習障害 LD」「注意欠陥/多動性障害 ADHD」などの症状が見られ、特別支援学級ではなく通常学級に在籍している生徒のことをいっているのではないかと思います。医師の診断がなくても集団生活の中で学習など支援が必要と判断する生徒は少なくありません。小学校との情報共有や保護者との話し合いの中で、具体的な支援につなげているケースがほとんどです。具体的には、各教科担任・学級担任・部活動顧問が意識して対応する場合と市からの支援員(特別支援教育支援員)が教室に入り支援する場合があります。お子さまが、学校生活の中で、なんらかの「困り感」を感じているようでしたら、ぜひ担任までご相談ください。ただ、現在の支援員(高岡中には1人)では人数的に全ての生徒への対応が十分にできていないことは大きな課題です。今回、社会で取り上げられたことで、支援の制度が充実してくることを期待しています。

※現在、社会で活躍している大人の中にも「発達障害」の人は多くおいでと聞いています。学校という集団生活には適応が難しくても、今後、社会人となる中で自分に合った環境を見つけていくことで、自分なりの「学び」の場を得ていくことは可能です。その上で、さまざまな個性のある生徒が相互に理解しようと努めながら集団生活を送り成長することが学校としての役割だと考えています。保護者の皆様のご理解・ご協力も不可欠です。よろしく願いいたします。

**望むこと** 子どもの安全のために、連絡ツールを持たせたいです。

登下校時において、なんらかの事情があり連絡ツールを持たせたい場合は、担任にお知らせください。校内での安全は学校のつとめですので登校時から下校時までは学校で預からせていただいております。必要に応じてご連絡ください。ただし、下校時に歩きスマホをしたり、友達と操作しながら寄り道をしたり…トラブルとなったケースは少なくありません。目的に応じたツールの選択と必要以外の場面では使用しないことをお子さまとご確認の上でお願いいたします。

※たくさんのご回答ありがとうございました。今回の評価アンケートへの学校だよりでの対応は終了させていただきます。

高中祭のDVDを配布します。ご家族でお楽しみください。  
～PTAと業者さんのご厚意で、全生徒への配布となっています。～

今週末に、今年度の高中祭DVD(2枚組)が全校生徒に配布します。冬休みに親戚の方などに観ていただければ幸いです。今回の配布にはPTAはもとより、撮影・編集の業者さんにも大変お世話になりました。たくさんの方々のおかげで支えられています。感謝です。